

EPNM 5.Xの「インベントリプロセスに到達できない」問題の解決

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[CLI方式](#)

[GUI方式](#)

概要

このドキュメントでは、"Unable to Reach Inventory Process" evolved Programmable Network Manager(EPNM)5.Xでのエラー。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- EPNM
- シェルアクセスを使用してEPNM Application Server GUIおよびCLIに接続する方法

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ソフトウェアバージョン5.xのEPNMに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

ポップアップメッセージが表示され、EPNMに新しいデバイスを追加できない "Unable to Reach Inventory Process" 使用できません

解決方法

CLI 方式

EPNMアプリケーションサーバのCLIからインベントリ検出プロセスだけを再起動すると、問題を迅速に解決できます。

インベントリ検出プロセスを無効または有効にするコマンドは次のとおりです。

```
ade # /opt/CSColumos/bin/epnmlcm.sh status
```

NAME	ENABLED	STATUS	STATUS TIME
service-discovery-process	true	REACHABLE	2022-01-28 16:07:49
inventory-discovery-process	true	REACHABLE	2022-01-28 16:25:57
epnm-mcn	true	REACHABLE	2022-01-28 16:03:49

問題はインベントリ検出プロセスにあるため、そのプロセスだけを無効にしてから、次のコマンドを使用して有効にする必要があります。

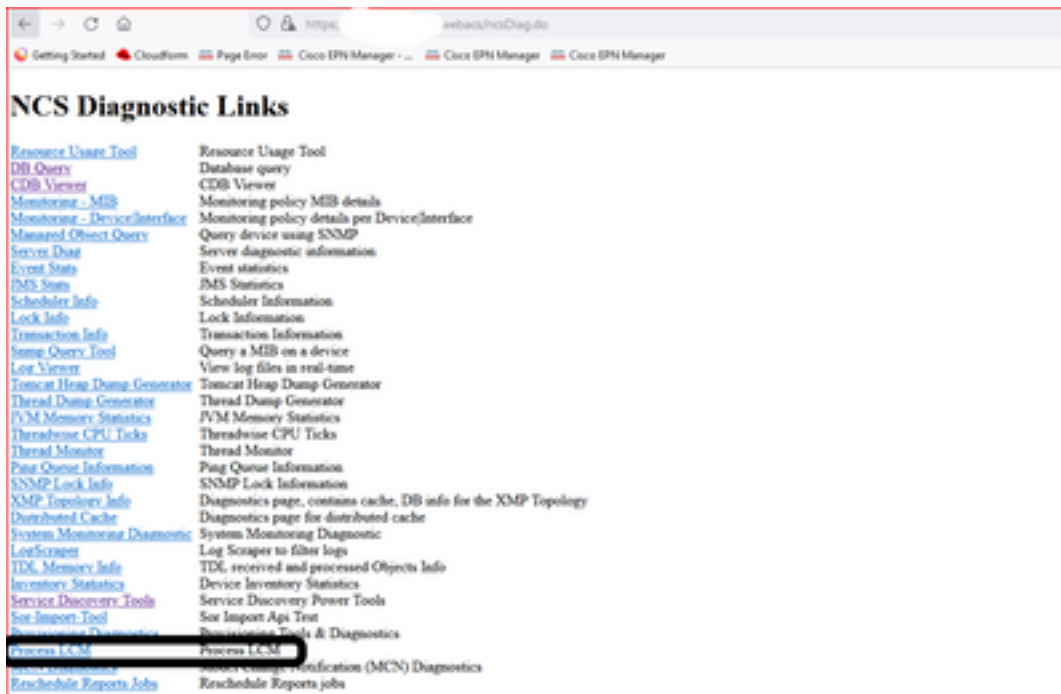
```
ade# /opt/CSColumos/bin/epnlcm.sh disable inventory-discovery-process
```

```
ade# /opt/CSColumos/bin/epnlcm.sh enable inventory-discovery-process
```

GUI方式

EPNMアプリケーションサーバのGUIからインベントリ検出プロセスだけを再起動すると、問題が迅速に解決します。

ステップ1:NCS Diagnostics Webページ(<https://<EPNM Application Server IP Address>/webacs/ncsDiag.do>)に移動し、 **Process LCM**.



「 **Process LCM** 次の図に示すようにwebページが開きます。

ID	Name	Created Time	Status Time	Status	External	Start/Stop
1	epmn-mch	11/28/2023, 5:28:42 PM	11/28/2023, 6:05:38 PM	Running		Start/Stop
2	service-discovery-process	11/28/2023, 5:28:42 PM	11/28/2023, 6:05:42 PM	Running		Start/Stop
25	inventory-discovery-process	11/28/2023, 5:28:42 PM	1/31/2023, 9:48:04 PM	Running		Start/Stop

ステップ2: Stop インベントリ検出プロセスを停止します。プロセスが停止すると、Start ボタンがアクティブになります。次に、Start インベントリ検出プロセスを開始します。

注：「stop フラグlcm.rest.operation.writeがに設定されていない限り、ボタンは強調表示されません yes /opt/CSColumos/conf/epnm-lcm.properties ファイル内で検索します。変更を有効にするには、アプリケーションを再起動する必要があります。

```
ade # pwd
/opt/CSColumos/conf
ade # ls -lrt *lcm*
-rw-rw-r--. 1 prime gadmin 205 Feb 23 12:04 epmn-lcm.properties
ade # cat epmn-lcm.properties
#####
#           LCM Properties
#####

# flag to allow create/update/delete REST operations
lcm.rest.operation.write=yes
ade #
```

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。